多様な大地の変動から
古代人の足音まで

下仁田ジオパーク

Shimonita Geopark
下仁田地质公园
시모니타 지오 파크

ジオパークとは？

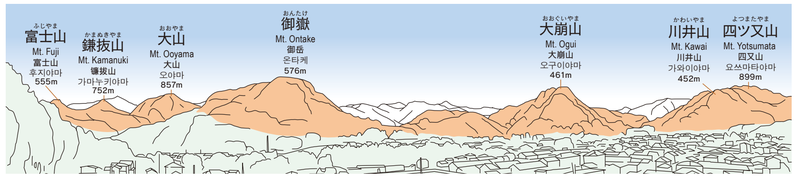
ジオパークとは、大地の公園とも呼ばれ、その地域特有の地形や地層から、大地の歴史や人との関わりを知ることができる自然公園のことです。

現在、日本ジオパークには25地域が認定されており、世界ジオパークにおいては、26カ国92地域が認定されており、日本ジオパークからは5地域が世界ジオパークに認定されています。（2013年3月現在）

下仁田ジオパークのみどころ

下仁田ジオパークでは、日本列島が現在にいたるまでの大地の歴史をさかのぼることができ、各ジオサイトではダイナミックな大地の変動を体感することができます。また、妙義山や荒船山などの変動してきた大地ならではの一風変わった景観を楽しむことができます。さらに、地質遺産だけでなく、中小坂鉄山跡や荒船風穴などの、自然を利用した産業遺跡もあり地質と人との関わりを感じることができます。

大地の変動 ❶



根無し山群の山々

跡倉クリッペ

上の写真は当地域の中心街から南の山々を見た写真です。これらの山々は根無し山（クリッペ）です。根無し山の基盤は青岩公園に広がる青い岩石で、その上を覆う上図のオレンジ色で塗った地層は別の場所から移動してきました。その後、河川などによって削られ、現在の“根無し山”ができました。青倉エリアでは、県道からでも断層面の露頭を見ることができ、当地域のジオサイトの中でも代表的なものといえ、日本の地質100選にも選ばれています。

大地の変動 ❷

神農原礫岩中の「ずれ礫」

中央構造線

当地域では、町の中心地を東西に中央構造線が横切ります。この断層より北側では、数種類の岩石が複雑に分布します。これらは、マグマが地下深くで固まったものから海の底でたまって固まった岩石まであり、それらが激しい地殻変動によって、わずか東西10km、南北3kmのエリアに密集しています。「小坂坂峠道」などのジオサイトでは、岩石が破砕されていて、下の写真のようにずれて固まった珍しい「ずれ礫」と呼ばれる石が見られます。これは、中央構造線の活動によって形成されたと考えられています。

地質がもたらす恩恵（特産物）

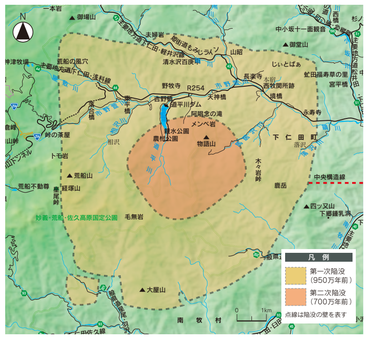
下仁田ねぎ

ねぎ畑

こんにゃく畑

こんにゃく

大地の変動 ❸



本宿大陥没

本宿二重陥没

当地域の西方、本宿を中心としたエリアでは950万年前、直径10kmにわたり大陥没が発生しました。その後、陥没盆地内では多数の火山が生まれ、その噴出物で埋め尽くされました。そして、700万年前大規模な火山の爆発により二度目の陥没が発生しました。このエリアのジオサイト「じいとばあ」や「天狗の足跡」などは昔このエリアー帯が火山だったことを物語っています。

古代人の足音

当地域を流れる鏑川の流域には、大地の隆起と鏑川の浸食の繰り返しによって形成された段丘があります。段丘の上からは大昔の人類の道具や住居跡が多数発見されています。これらは長野から関東を行き来していた人々が拠点としていたと考えることができる重要な遺跡です。

ジオの名所を巡ろう！

モデルコース❶ まちなか・クリッペのコース 所要／4時間

青岩公園や南牧川流域にある逆転層などを訪ねるコース。「跡倉クリッペ」で地球のエネルギーを体感したり、レトロな街並み散策を楽しんだりしよう。

上信電鉄下仁田駅
↓徒歩／約10分　↑徒歩／約15分
青岩公園［見学15分］　川井の断層［見学15分］
↓徒歩／約25分　↑徒歩／約40分
下仁田町自然史館［見学30分］　大桑原のしゅう曲［見学15分］
↓徒歩／約5分　↑徒歩／約20分
クリッペのすべり面（コンニャク製粉水車跡地）・フェンスター（地球の窓）［見学30分］

モデルコース❷ 妙義山の石門めぐりコース 所要／4時間

600万～400万年前頃の火山活動で誕生した妙義山。高さ30m、横幅15mもある第一石門や大砲岩など、地球がつくった造形美を堪能しよう。

上信電鉄下仁田駅
↓車／約30分　↑車／約30分
中之嶽神社駐車場［説明看板チェック、見学20分］　中之嶽神社［参拝10分］
↓徒歩／約15分　↑徒歩／約25分
第一石門［見学15分］　見晴らし台［眺望を楽しむ20分］
↓徒歩／約30分　↑徒歩／約15分
第四石門［見学20分］

モデルコース❸ ジオ・タウン横断ドライブコース 所要／8時間

下仁田町の主要なジオサイトを訪ねるコース。青岩公園を皮切りに荒船山を目指し、荒船風穴や、日帰り温泉荒船の湯を巡って、道の駅でジオ商品のおみやげも！

下仁田I.C.
↓車／約10分
青岩公園［見学15分］
↓車／約5分
下仁田町自然史館・すべり面［見学15分］
↓車／約10分
下仁田町ふるさとセンター［見学30分］
➡車／約25分➡
道の駅
↑車／約25分
荒船の湯［入浴1時間］
↑車／約35分
神津牧場［見学1時間］
↑車／約20分
荒船山艧岩の絶壁展望［見学20分］
↑車／約15分
荒船風穴［見学20分］

●お問い合わせ

下仁田町自然史館
住所●群馬県甘楽郡下仁田町大字青倉158番地1
TEL●0274-70-3070　FAX●0274-67-5315
URL●http://www.shimonita-geopark.jp/

携帯サイトでも詳しい説明を紹介しています。

English

What is Geopark?

Also known as Earth's Park, geopark is a nature park that tells the history of the area and how the people lived based on the geological features and formation unique to the area.

Currently, there are 25 territories in Japan that are designated as geoparks. As of March 2013, 92 geoparks from 26 countries have been included in the Global Geoparks Network and five geoparks of Japan are recognized as the members of the network.

Highlights of Shimonita Town

Shimonita Town of Gunma Prefecture provides the visitors a view of the history on the formation of the Japanese islands up to today and the each geo-site reveals the dynamic transformation that the earth has gone through. In addition, it offers a one-of-a-kind outlook of the surrounding mountains such as Mt. Myogi and Mt. Arafune that have been affected by the transformation of the earth. In addition to geological resources, the area is blessed with natural and archeological sites with industrial value, such as the former Nakaosaka Iron Mine and Arafune Wind Cave, which give a sense of how certain geographical features had affected people's lives.

Transformation of the Earth (1)
Atogura Klippe

The above photo was taken from the center of the town to capture the mountains in the south. These mountains are called klippes or root-less mountains. The base of the mountains is supported by the blue rocks that spread in Aoiwa Park, which is covered by a sheet-like body of rock (colored in orange in the above image) that had moved from elsewhere. Part of the base strata has been removed through erosion by a river to form the klippes. The fault surface is partially exposed and can be observed from the prefectural highway in Aokura area. This is one of the most significant geo-sites in this area and has been selected as one of Japan's top 100 geological features.

Transformation of the Earth (2)
Median Tectonic Line

There is a big fault line that runs east-west through the town in this area. The north side of the fault features a few different varieties of rocks, some of which were formed by magma that hardened deep under the ground and others solidified after settling on the bottom of the ocean. Due to a strong tectonic deformation, an area of 10 km east-west by 3 km north-south is heavily covered by these rocks. At geo-sites such as Osakazaka Mountain Path, rocks have been crushed and misaligned rocks as seen in the photo below called zure-reki can be observed. These unusual rocks are believed to be caused by the activity of the median tectonic line.

Transformation of the Earth (3)
Collapsing of Motojuku

In the western region surrounding Motojuku, an area as big as 10 kilometers in diameter collapsed 9.5 million years ago. This was followed by the formation of numerous volcanos that erupted and filled up the basin with ejecta. Another large-scale volcanic explosion that occurred 7 million years ago triggered the second collapse. Geo-sites such as "Jii and Baa" (oddly shaped rocks resembling an old couple) and "Footprint of Tengu (a mountain goblin)" prove that this entire area used to be a major center of volcanic activity.

Footsteps of the Early People

In watershed areas of Kabura River is a terrace that has formed due to the repeated uplifting of the ground and erosion by the river. A number of tools and remains of dwelling have been discovered from the terrace. This is an important archaeological site that was apparently used as a base for people that traveled between Nagano Prefecture and Kanto region.

中文

欢迎来到地质公园？

地质公园，又称大地公园，是指通过解读所在地区特有的地形地层学习地壳变迁史及人类相关知识的公园。

现在，日本有25个地区被认定为国家地质公园，全球有26个国家的92个地区被认定为世界地质公园，日本25个国家地质公园中有5个被认定为世界地质公园（截止2013年3月）。

下仁田町的精彩看点

来到群马县下仁田町，可以追溯日本列岛迄今为止的地壳变迁史、亲临各地质景点感受地壳的动态变化。还可以欣赏到妙义山、荒船山等不断变动的地壳所独有的风情别具的景观。除地质遗产之外，还有中小坂铁山迹及荒船风穴等人类利用自然的产业遗迹，从中可以体会到地质与人类的关系。

地壳的变动（1）
迹仓孤峰组

以上照片为自当地中心街面向南山群的远眺景观。这些山是“无根山（孤峰）”。无根山的基岩为青岩公园内广泛分布着的蓝色岩石，蓝色岩石上覆盖着的地层（上图中涂有桔黄色的部分）是从其他地方移动而来，经过河流等的侵蚀，才形成了现在的“无根山”。在青仓地区的县级公路上也能看到断层面的露头，这在整个地区也堪称最具代表性的地质景点，已被评定为日本地质100选之一。

地壳的变动（2）
中央构造线

中央构造线东西向横穿这一地区的街市中心。断层以北混杂分布有多个种类的岩石。这是由于，地下深层凝固的岩浆与海底深层凝固的岩浆，由于激烈的地壳运动，密集于东西仅10公里、南北仅3公里的区域内。在“小坂坂道”等地质景点，可以看到岩石遭到外力破碎后经磨擦、固定沉积的罕见的被称为“磨擦砾”的石头（如下面照片所示）。这种石头被认为是由于中央构造线的活动形成的。

地壳的变动（3）
本宿二次塌陷

此地区西部以本宿为中心的区域在距今约950万年前发生了直径10公里的大塌陷。之后，塌陷的盆地内生成数量众多的火山，火山喷出物将整个区域完全掩埋。在距今约700万年前又因大规模火山爆发发生了二次塌陷。此地区的地质景点“老爷与老妪”及“天狗的足迹”等讲述的就是关于昔日这一区域火山喷发的故事。

古人类的足迹

在流经此地区的镝川的流域内，由于地壳隆起与镝川侵蚀的反复作用形成了河阶台地。河阶台地上发现了大量远古时期人类使用的工具与居住遗迹。凭这些重要遗迹可以断定，人类曾以这里为据点从长野向关东迁徙。

한국어

지오 파크란?

지오 파크란 대지의 공원이라고도 불리며, 그 지역 특유의 지형이나 지층으로 대지의 역사나 사람과의 관계를 알 수 있는 자연공원을 말합니다.

현재 일본 지오 파크에는 25개 지역이 인정되어 있고, 세계 지오 파크로는 26개국 92개 지역이 인정되어 있으며, 일본 지오 파크 중에서는 5개 지역이 세계 지오 파크로 인정되어 있습니다.(2013년 3월 현재)

시모니타 정의 볼거리

군마 현 시모니타 정에서는 일본 열도가 현재에 이르기까지의 대지의 역사를 거슬러 올라갈 수 있고, 각 지오 사이트에서는 다이내믹한 대지의 변동을 체감할 수 있습니다. 또 묘기산이나 아라후네야마 등에서는 변동해 온 대지 고유의 특이한 경관을 즐길 수 있습니다. 또한 지질 유산뿐 아니라 나카오사카 철광산 터와 아라후네 풍혈 등 자연을 이용한 산업 유적도 있어 지질과 사람의 관계를 느낄 수 있습니다.地的

대지의 변동（1）
아토쿠라 클리페

위의 사진은 이 지역의 중심가에서 남쪽의 산들을 바라본 모습입니다. 이 산들은 고립된 산(클리페)입니다. 고립된 산의 기반은 아오이와 공원에 펼쳐진 푸른 암석이며, 그 위를 덮은 위 그림의 오렌지색으로 칠해진 지층은 다른 곳에서 이동해 왔습니다. 그 후 하천 등에 의해 깎여 현재의 '고립된 산'이 형성되었습니다. 아오쿠라 지역에서는 현도에서도 단층면의 노두를 찾아볼 수 있고, 이 지역의 지오 사이트 내에서도 대표적인 것이라고 할 수 있으며, 일본의 지질 100선에도 선정되어 있습니다.

대지의 변동（2）
중앙 구조선

이 지역에서는 마을의 중심지를 동서로 중앙 구조선이 가로지르고 있습니다. 이 단층보다 북쪽에서는 여러 종류의 암석이 복잡하게 분포해 있습니다. 이들은 마그마가 지하 깊은 곳에서 굳어진 것부터 바다 속에서 쌓여 굳어진 암석까지 있으며, 이들이 격렬한 지각 변동에 의해 불과 동서 10㎞, 남북 3㎞의 지역에 밀집해 있습니다. '오사카자카 고갯길' 등의 지오 사이트에서는 암석이 파쇄되어 있고, 아래 사진과 같이 어긋나 굳어진 보기 드문 '어긋난 자갈'이라고 불리는 돌을 찾아볼 수 있습니다. 이것은 중앙 구조선의 활동에 의해 형성된 것으로 추정되고 있습니다.地的

대지의 변동（3）
모토주쿠 이중 함몰

이 지역의 서쪽 모토주쿠를 중심으로 한 지역에서는 950만년 전에 직경 10㎞에 걸쳐 대함몰이 발생하였습니다. 그 후 함몰 분지 내에서는 많은 화산이 생겼고, 그 분출물로 완전히 뒤덮였습니다. 그리고 700만년 전 대규모 화산 폭발에 의해 두 번째 함몰이 발생하였습니다. 이 지역의 지오 사이트 '할배와 할매'와 '덴구의 발자국' 등은 옛날에 이 지역 일대가 화산이었음을 말해주고 있습니다.

고대인의 발자국 소리

이 지역을 흐르는 가부라가와와 강 유역에는 대지의 융기와 가부라가와 강의 침식이 반복되어 형성된 단구가 있습니다. 단구 위에서는 먼 옛날 인류의 도구와 주거 터가 다수 발견되었습니다. 이들은 나가노부터 간토를 왕래하던 사람들이 거점으로 삼았던 것으로 추정할 수 있는 중요한 유적입니다.

下仁田町までのアクセス

●自動車で

東京（練馬）	関越自動車道 60分	藤岡JCT	上信越自動車道 20分	下仁田I.C.
新潟	関越自動車道 120分	藤岡JCT	上信越自動車道 20分	下仁田I.C.
長野	上信越自動車道 10分	更埴JCT	上信越自動車道 70分	下仁田I.C.

●電車で

東京（上野）	上越新幹線 50分 / JR高崎線 100分	高崎	上信電鉄 60分	下仁田（終点）
新潟	上越新幹線 70分 / JR上越線 300分	高崎	上信電鉄 60分	下仁田（終点）
長野	長野新幹線 50分	高崎	上信電鉄 60分	下仁田（終点）

上信電鉄 ジオトレインが走っています！

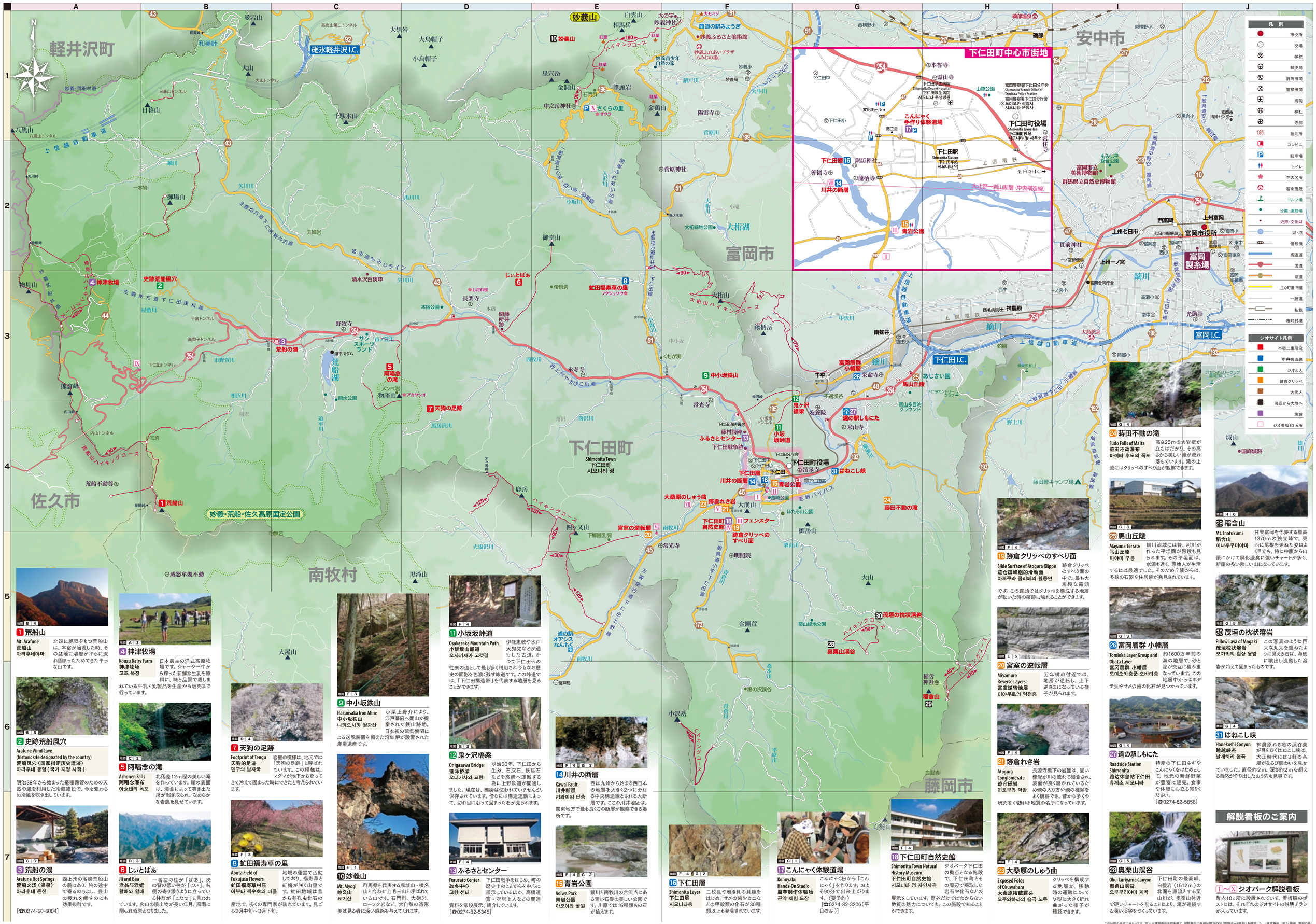
電車内にも跡倉クリッペの解説などがありますので、ぜひご乗車になり下仁田ジオパークへお越しください。

●ジオトレインの運行ダイヤは下記のとおりになります。

下り	高崎駅発	9:47	12:28	15:12	17:34
	富岡駅	10:21	13:05	15:47	18:12
	下仁田駅着	10:45	13:29	16:11	18:36

上り	下仁田駅発	11:13	14:00	16:20	18:55
	富岡駅	11:38	14:23	16:42	19:18
	高崎駅着	12:13	14:59	17:18	19:53

※運行ダイヤは変更となる場合があります。



1 荒船山

Mt. Arafune
荒船山
아라후네아마

北端に絶壁をもつ荒船山は、本宿が陸没した時、その盆地に溶岩が平らに流れ固まったためできた平らな山です。

2 史跡荒船風穴

Arafune Wind Cave
(historic site designated by the country)
荒船風穴（国家指定历史遗迹）
아라후네 풍혈（국가 지정 사적）

明治38年から始まった蚕種保管のための天然の風を利用した冷蔵施設で、今も変わらぬ冷風を吹き出しています。

3 荒船の湯

Arafune Hot Springs
荒船之汤（温泉）
아라후네 온천

西上州の名峰荒船山の麓により、旅の途中で寄るのもよし、登山の疲れを癒すのにも効果抜群です。

［☎0274-60-6004］

4 神津牧場

Kouzu Dairy Farm
神津牧场
고즈 목장

日本最古の洋式高原牧場です。ジャージー牛から搾った新鮮な生乳を原料に、味と品質で親しまれている牛乳・乳製品を生産から販売まで行っています。

5 阿唱念の滝

Ashonen Falls
阿唱念瀑布
아쇼넨의 폭포

北落差12m程の美しい滝を作っています。崖の表面は、浸食によって変き出た所が剥ぎ取られ、なめらかな岩肌を見せています。

6 じいとばぁ

Jii and Baa
老翁与老妪
할배와 할매

一番左の柱が「ばあ」、次の背の低い柱が「じい」、右側の寄り添うように立っている柱群が「こたつ」と言われています。火山の噴出物が長い年月、風雨に削られ奇岩となりました。

7 天狗の足跡

Footprint of Tengu
天狗的足迹
덴구의 발자국

岩壁の模様は、地元では「天狗の足跡」と呼ばれています。この模様は、マグマが地下から登ってきて冷えて固まった時にできたと考えられています。

8 虻田福寿草の里

Abuta Field of Fukujuso Flowers
虻田福寿草村庄
아부타 복수초의 마을

地域の運営で活動しており、福寿草と紅梅が咲く山里です。虻田地域は昔から有孔虫化石の産地で、多くの専門家が訪れています。見ごろ2月中旬～3月下旬。

9 中小坂鉄山

Nakaosaka Iron Mine
中小坂铁山
나카오사카 철광산

小栗上野介により、江戸幕府へ開山が提案された鉄山跡地。日本初の蒸気機関による送風装置を備えた溶鉱炉が設置された産業遺産です。

10 妙義山

Mt. Myogi
妙义山
묘기산

群馬県を代表する赤城山・榛名山と合わせ上毛三山と呼ばれている山です。石門群、大砲岩、ロープク岩など、大自然の造形美は見る者に深い感銘を与えてくれます。

11 小坂峠道

Osakazaka Mountain Path
小坂坂山岭道
오사카자카 고갯길

伊能忠敬や水戸天狗党などが通行した古道。かつて下仁田への往来の道として最も多く利用されやなるお歴史の面影を色濃く残す峠道です。この峠道では、「下仁田構造帯」を代表する地層を見ることができます。

12 鬼ヶ沢橋梁

Onigasawa Bridge
鬼泽桥梁
오니가사와 교량

明治30年、下仁田から生糸、石灰石、鉄鉱石などを高崎へ運搬する為に上野鉄道が開通しました。現在は、橋梁は使われていませんが、保存されています。後ろには構造運動によって、切れ目に沿って固まった石が見られます。

13 ふるさとセンター

Furusato Center
故乡中心
고향 센터

下仁田戦争をはじめ、町の歴史上のことがらを中心に展示しているほか、高橋道斎・空庵上人などの関連資料を常設展示、紹介しています。

［☎0274-82-5345］

14 川井の断層

Kawai Fault
川井断层
가와이의 단층

西は九州から始まる西日本の地質を大きく2つに分ける中央構造線とされる大断層です。ここの川井地区は、関東地方で最も良くこの断層が観察できる場所です。

15 青岩公園

Aoiwa Park
青岩公园
아오이와 공원

鏑川と南牧川の合流点にある青い石壁の美しい公園です。川原では16種類もの石が拾えます。

16 下仁田層

Shimonita Layer
下仁田层
시모니타층

二枚貝や巻き貝の貝類をはじめ、サメの歯やカニなどの甲殻類の化石が30種類以上も発見されています。

17 こんにゃく体験道場

Konnyaku Hands-On Studio
魔芋制作体验场
곤약 체험 도장

こんにゃく粉から「こんにゃく」を作ります。およそ90分で出来上がります。（要予約）

［☎0274-82-3206（平日のみ）］

18 下仁田町自然史館

Shimonita Town Natural History Museum
下仁田町自然史馆
시모니타 정 자연사관

ジオパーク下仁田の拠点となる施設で、下仁田町とその周辺で採取した岩石や化石などの展示をしています。野外だけではわからない地質の魅力についても、この施設で知ることができます。

19 跡倉クリッペのすべり面

Slide Surface of Atogura Klippe
逆仓孤峰组的滑动面
아토쿠라 클리페의 활동면

跡倉クリッペのすべり面の中で、最も大規模な露頭です。この露頭ではクリッペを構成する地層が動いた時の痕跡に触れることができます。

20 宮室の逆転層

Miyamuro Reverse Layers
宫室逆转地层
미야무로의 역전층

万年機の付近では、地層が逆転し、上下逆さまになっている様子が見られます。

21 跡倉れき岩

Atogura Conglomerate
逆仓砾岩
아토쿠라 역암

長源寺橋下の岩盤は、固い礫岩が川の流れで浸食され、表面が良く磨かれていたため礫の入り方や礫の種類をよく観察でき、昔から多くの研究者が訪れる地質の名所になっています。

22 大桑原のしゅう曲

Exposed Folds of Okuwahara
大桑原褶皱露头
오쿠와하라의 습곡 노두

クリッペを構成する地層が、移動時の運動によってV型に大きく折れ曲がった様子が確認できます。

23 蒔田不動の滝

Fudo Falls of Maita
蒔田不动瀑布
마이타 후도의 폭포

高さ25mの大岩壁が立ちはだかり、その高さから美しい滝が流れ落ちています。滝の上流にはクリッペのすべり面が観察できます。

24 蒔田不動の滝

Fudo Falls of Maita
蒔田不动瀑布
마이타 후도의 폭포

高さ25mの大岩壁が立ちはだかり、その高さから美しい滝が流れ落ちています。滝の上流にはクリッペのすべり面が観察できます。

25 馬山丘陵

Mayama Terrace
马山丘陵
마야마 구릉

鏑川流域には昔、河川が作った平坦面が何段も見られます。その平坦面は、水源も近く、原始人が生活するには最適でした。そのため丘陵からは、多数の石器や住居跡が発見されています。

26 富岡層群 小幡層

Tomioka Layer Group and Obata Layer
富冈层群 小幡层
도미오카층군 오바타층

約1600万年前の海の地層で、砂と泥が交互に積み重なっています。この地層中からはホタテ貝やサメの歯の化石が見つかっています。

27 道の駅しもにた

Roadside Station Shimonita
路边休息站下仁田
휴게소 시모니타

特産の下仁田ネギやこんにゃくをはじめとして、地元の新鮮野菜が豊富に販売。食事や休憩にお立ち寄りください。

［☎0274-82-5858］

28 奥栗山渓谷

Oku-kuriyama Canyon
奥栗山溪谷
오쿠쿠리야마 계곡

下仁田町の最高峰、白髪岩（1512m）の北面を源流とする栗山川が、奥栗山付近で硬いチャートを削ることにより、滝が連続する深い渓谷をつくっています。

29 稲含山

Mt. Inafukumi
稻含山
이나후쿠미아마

甘楽富岡を代表する標高1370mの独立峰で、東西に尾根を連ねた姿はよく目立ち、特に中腹から山頂にかけて風化浸食に強いチャートが多く、断崖の多い険しい山になっています。

30 茂垣の枕状溶岩

Pillow Lava of Mogaki
茂垣枕状熔岩
모가키의 침상 용암

この写真のように巨大な丸太を重ねたように見える石は、海底に噴出し流動した溶岩が冷えて固まったものです。

31 はねこし峡

Hanekoshi Canyon
跳越峡谷
날개허리 협곡

神農原れき岩の渓谷美が目をひくはねこし峡は、大正時代には3軒の茶屋がならび賑わいを見せていました。直径約2m、深さ約2mを超える自然が作り出したおうの穴も見事です。

解説看板のご案内

Ⅰ～Ⅶ ジオパーク解説看板

町内10ヵ所に設置されていて、看板脇のポストには、それぞれのジオサイトの説明チラシが入っています。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（空間データ基盤）を使用した。（承認番号　平24情使、第630号）